

中東部八町老人クラブ連合会の研修会開催

10月17日、農村環境改善センターで上川管内中央部8町老人クラブ連合会の研修会が開かれました。

各地の老人クラブ会員340人の仲間が集まりました。

今年の研修テーマは、口腔（こうくう）内の健康。上川保健福祉事務所の菅原美恵さんを講師に迎え「いつまでも健口であるために」と題して口腔ケアと健康に関する講演がありました。

「自分自身の歯でしっかりと噛んで食べられることが健康の秘けつ」と健康な歯を保つブラッシングのコツなどを伝授しました。

後半は町内老人クラブメンバーなどが出演してアトラクションの上演。町内から出演した寿老人クラブの大正琴演奏、第二小児童の越中踊り「せり込み蝶六」が盛んな拍手を受けました。

午後からは、各町老人クラブの活動を紹介するカラオケ、フオークダンス、舞踊、詩吟などの芸能発表もあり、日ごろのけいこで腕を磨いた舞台を披露しました。



第二小児童の熱演、越中踊り「せり込み蝶六」

老人クラブ連合会「お楽しみ発表会」を開催

10月31日、町老人クラブ連合会が町老人保健センターで「お楽しみ発表会」を開きました。

会員や家族など約200人が集いました。町内の老人会ごとに日ごろ練習を重ねている日本舞踊、大正琴、カラオケなどの芸能・文化活動を発表する場として年3回開いています。自慢ののどや練習の成果を披露し

韓国語講座に17人が学ぶ

10月3日から同月31日まで1カ月間、東川観光協会の鄭美順（ジョン・ミスン）さん

を講師に、農村環境改善センターで初級韓国語講座が開かれました。

韓国語がまったく初めてという初級者を対象にした5回講座。「こんにちは」とあいさつ、自己紹介から始まり、買い物に出かけた時に必要な「くをください」「あらりがとうございます」、レスト



ランに入った時に「メニューを見てください」、ホテルを予約した時には「予約した〇〇です、シングル部屋ありますか」など、最小限の会話を習いました。

今回の講座は、発音を聞いて表現方法を学ぶことが主眼。受講した参加者からは「この次は文字も習いたい」と要望が出ていました。町教委では、今後の講座継続を検討しています。

▲ミスンさん(手前左から3人目)を囲んで

